

# 給食・食育だより

西郷村学校給食センター

令和5年度 第9号

文責：所長 田中節子

文書：栄養教諭 菅野美穂

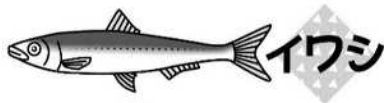
今年、4年に一度の「うるう年」ですね。一年が366日になる年ということで、いつもより1日多い分、実り豊かな年になるよう体調管理にも気をつけて行きましょう。

さて、2月といえば「節分」。家の戸口にヒイラギイワシ（ヤイカガシ）を飾り、豆をまいて鬼を追い払い、無病息災を願います。最近、恵方巻を食べるご家庭も増えてきましたね。今年「東北東やや東」の方角を向いて食べるとよいそうです。行事食で季節を感じるのもいいですね。



大豆

いり大豆を「鬼は外、福は内」と唱えながらまき、自分の年の数（または年の数+1粒）だけ食べて、1年の健康や無事を祈ります。



ヒイラギの枝に、焼いたイワシの頭を刺した「ヤイカガシ（ヒイラギイワシ）」を家の玄関などにつるし、鬼を追い払います。焼いたイワシを食べる地域もあります。



巻きずしを切らずに、その年の恵方（歳神様のいる縁起の良い方角。2024年は東北東やや東）を向いて無言のままかじって食べます。切らないのは「縁を切らない」ためとされます。もともとは関西の一部地域の風習でしたが、ここ数年で全国に広まりました。

2月2日（金）は節分献立です！  
いわしの梅煮と福豆が出ます。

◎ほかには、けんちん汁、節分そば、福茶などがあり、家庭や地域によってもさまざまです。

## ～ 給食センターコラム もぐもぐ ～ No.10

冬休み中は、給食センターでも調理員さんたちの研修会が行われました。今年、辰年ということで「給食の達人を目指して！」衛生管理について再確認する機会となりました。そして、調理員さんたちの言葉で、3学期の目標が決まり、調理室に入る前の部屋に掲示しています！3学期も給食センター職員一丸となって安全でおいしい給食の提供に努めていきます。

また、給食センターではたくさんの方の見学を受け入れています。新しい給食センターには、会議研修室があるので、以前の給食センターより快適に見学をすることができます。大きな画面で給食ができるまでの様子を映像で見たり、給食で使用する道具を持ったりと給食センターならではの体験をして、給食についてさらに興味や関心を持ってくれる子どもたちの様子をとっても嬉しく思っています。見学スペースからは、調理中の様子を実際に見学しながら、調理員さんたちに手を振るなど、コミュニケーションもバッチリとれるようになりました。



とっても重い！  
筋肉痛になりそう！



二人で力を合わせて  
混ぜてたよ！

